

「情報モラルについて考えよう」

～マナーレポート&パンフレットの作成～

さいたま市立上大久保中学校

1 ねらい

コンピュータの使用方法やソフトの使用方法を修得させることだけではなく、移り変わる社会の中で、自分が必要な時に必要なものだけ選び出して、情報をまとめる能力を向上できるようにする。そして、情報化社会が生活に及ぼす影響を知り、情報モラルに視点を当てて自ら、調べていきながら、マナーを考えていくことを学ばせることができるようにする。

2 指導計画

- (1) マナーサイトを閲覧して、インターネットの使い方を学ぼう。
- (2) インターネットのマナーに関する閲覧ページを見よう。
- (3) 自分だけの閲覧ページ「私のマナーページ」お気に入りリストの作成しましょう。
- (4) 私のマナーページをみんなに公開しましょう。
- (5) 著作権者人格権、引用、編集、文字加工を学ぼう。(まんが著作権教室：文化庁監修を利用)
- (6) A4の1枚にマナーレポートをまとめて、2種類のレポートを印刷しましょう。

www.pref.kyoto.jp/fukei/kodomo/saiki/h/cvherk/its/ths1.htm

[/掲示板を利用するときとは2](#)

www.pref.kyoto.jp/fukei/kodomo

[ゲット](#)

www.geocities.co.jp/SiliconValle

[を利用するためのルールとマナ](#)

www.iajapan.org/rule/rule4child

[〜集ごとまぼん](#)

www.iajapan.org/rule/rule4child

[データ●学校放送●](#)

[インターネットのルールとマナー](#)

<http://www.netkun.com/manner>

[おぼしめしネット](#)

<http://www.geocities.co.jp/Silico>

[しまちゃんの「情報モラルクイズ」に挑戦](#)

<http://kiz.tonosama.jp/>

[はむはむのおんらいん教室](#)

<http://www.teacher.ne.jp/schoo>

[Malte's Diary on 28th April](#)

3 授業実践 (指導の流れ：評価と手だて)

- (1) 情報モラルのテーマを選びましょう。
 - ◎情報モラルのテーマを選ぶことができた。
自分で決めたテーマをプリントに記入しましょう。
 - インターネットのサイトを閲覧して考えよう。
サイトを読んで、初めて気づいたことなどをテーマにしていこう。
- (2) 情報モラルのサイトを探してみよう。
 - ◎情報を見つけるためのページからテーマに関するサイトを探すことができた。
サイトの中の情報を整理して必要な部分を選びましょう。
 - 「Yahoo! きっず」→「インターネットのマナー」→「自分のお気に入りリストの作成」の中から選択できた。
- (3) 収集したデータを編集してみよう。
 - ワープロソフトを使って、キーワードを整理し、情報をレポートに貼り付ける方法を知ろう。
 - ◎ワープロソフトの編集をする方法を知り、大切な言葉やキーワードを見やすくさせましょう。
 - ◎絵とおもしろい文字を使って、パンフレットの作り方を知ろう。



(4F：廊下掲示物)

4 成果と今後の課題

情報モラルに関することをテーマとして、そのサイトを検索、閲覧する中でコンピュータを扱う上での影の部分に目を向けさせながら、効率よくレポートを作成していこうとする題材である。3年生を中心にした題材であるので、作成したレポート掲示することで1・2年生が「先輩の作品だぁー！すごいなぁー！などと言いながら、「このようなことに気をつけなければいけないのか？」などと興味を持って読んでいます。情報が発達することで社会の状況は、その変化に対応するためにも、今後も学ばせていきたい。